

(別添資料1)

事業所名

児童デイサービスはればれ（放課後等デイサービス）

支援プログラム（参考様式）

作成日

2026 年

7 月

22 日

法人（事業所）理念		信頼関係をすべての原点とし、『三方よし』の精神で子ども・家庭・地域とともに歩む支援を目指します。		
支援方針		一人ひとりの『大好き』を見つける環境を整え、『できた！』『みつけた！』という成功体験と発見の喜びを通して、子どもたちの自己肯定感と豊かな心を育みます。		
営業時間		9時30分から18時30分まで（土曜日は9時00分から18時00分まで）	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	・来所時の定期的な検温や日中の健康観察を行い、変化が見られた場合は速やかにご家族と連携・共有 ・来所後の持ち物整理や宿題・活動へのスムーズな切り替えを行うためのスケジュール作成 ・集中して学習や創作活動に取り組むための、持続的な姿勢（体幹）の保持 ・買い物活動や外出活動を通して、予算内で支払う計画性、金銭の受け渡し、店でのマナーややり取りを身につける実生活に即したサポート		
	運動・感覚	・一人ひとりに合わせた運動プログラムによる、体幹・姿勢保持力や集中できる身体の土台づくり ・ボール遊びや集団運動を通じた、全身のバランスや適切な力加減のコントロール支援 ・様々な道具や素材を使った造形活動による、手先の器用さや空間認知能力の向上 ・自分のアイデアを形にするワクワク感を大切に、豊かな感性と表現力の育成		
	認知・行動	・造形活動を通じた、立体・空間認識や作り方から制作の見通しを立てる体験 ・ルールのあるカードゲームやボードゲームを通じた、条件の理解、状況に応じた適切な判断力の育成 ・自分の得意・不得意や疲れ具合に気づき、工夫して課題に取り組んだり必要な支援を求めたりする力の育成 ・スケジュール管理や準備・片付けの自主的な実行を通じた、見通しを持った行動の定着		
	言語 コミュニケーション	・ルールのあるゲームや共同制作を通じた、順番を守る・相手の発言を聞く・話し合って進めることの練習 ・勝敗や自分の思い通りにいかない場面での、気持ちを言葉で整理して相手に適切に伝えるサポート ・相手との適切な距離感や声の大きさ、表情・姿勢などの関わりの理解		
	人間関係 社会性	・ルールのあるカードゲームやボードゲームを通じた、勝ち負けや思い通りにいかない時の感情コントロールの練習 ・造形活動や調理実習等による役割分担やルールを守って行う、お互いを尊重しながら協力して目標に向かって取り組む集団活動への参加 ・買い物や外出活動等を通じた、公共の場でのマナー、挨拶、社会的なルールの理解と実践		
家族支援		家庭や学校での様子を丁寧に保護者様と共有し、お子さまの課題や成長を共通理解しながら、一貫性のある支援を行います。 また、日々の子育てのご相談に応じるとともに、必要な情報提供も行っています。	移行支援	進学や進級などの環境の変化を見据え、学校や関係機関と連携しながら、一人ひとりの課題に合わせた移行支援を行います。ご家族のご希望に添った、新しい環境で安心して自立した生活を送るための実践的なサポートに取り組めます。
地域支援・地域連携		小学校、相談支援事業所等と定期的に情報交換を行い、一貫したサポート体制を構築してまいります。	職員の質の向上	新人研修や定期的な事業所内研修（虐待防止研修や感染症に関する研修等）の実施により、支援技術や安全管理の向上に日々取り組みます。また、職員の資格取得を支援し、より質の高い療育の提供に努めます。
主な行事等		クリスマス会やハロウィンなどの季節行事、絵具や粘土などの素材を使った造形活動、おやつや昼食作りなどを行う調理実習、買い物体験等		